

【記事掲載のお願い】
人気コスプレイヤー 五木あきら
ホラードラマ「戦慄女子 キャンプ女編」で“初もの”尽くし！
ドラマ初出演、初の演技、初主演！



日本のみならず世界各国で活躍中の人気コスプレイヤー・五木あきらが、CS 局エンタメ〜テレ☆シネドラバラエティにて、10月27日（土）に放送されるオムニバスホラードラマの1編「戦慄女子 キャンプ女編」にドラマ初出演し、初の演技にして初主演を務めた。

本作で五木あきは、キャンプ場に訪れた4人の若者たちの前に姿を現し、不思議な現象を巻き起こす謎のヒロイン・ラビを演じている。

これまで演技の仕事のオファーはあったが、全て断っていたという五木あきら。本作への出演の決め手は、“ホラーが大好き”だから。「ホラーは非日常の世界を楽しめます。殺人鬼や幽霊に追われて、キーンキーン言うのって、普通の生活ではあまりないですよね？なので、やってみたいなと思いました」。

しかし、実際に与えられた役は、怖がる側ではなく、どちらかと言うと怖がらせる側。「五木さんはコスプレイヤーなので、コスプレ要素のあるキャラクターを演じて欲しかった」という藤田真一監督の意向で、ラビは五木あきらのために用意されたキャラクターだった。

そんなラビを演じてみての感想を聞くと、「表情や仕草だけで、ラビのミステリアスな雰囲気を出すのが、難しかったです。他の役者さんたちの演技の迫りに気圧されて、一気に緊張感が高まりました。これは頑張らないといけないと思いました」という答えが返ってきた。緊張す



る一方で、「役者さんたちは、本番スタートの声がかかると、声も表情もコロっと変わります。それがとてもかっこ良かったです。演技が出来るのってすごいですよね。私もそうなれるように、もっともっとお芝居の勉強しようと思いました」と、大きな刺激も受けた様子。

さらに「今、コスプレイヤーに求められていることは、キャラクターを再現することだけですが、見た目だけでなく、中身を含めてキャラクターに成り切ることが、次のステップだと思います。私はコスプレして人前に入る時、そのキャラクターがどのような動きをするのかを考えますが、まだ“らしくしている”程度でしかありません。演技が出来ればキャラクターに入り込んで、その結果、ファンの人たちをもっと魅了することが出来るはずですよ」と語り、演技がコスプレに良い影響を及ぼすという考えに至ったようだ。

「コスプレイヤーが、2.5次元の舞台やドラマに出られるようになるといいですね。2.5次元は演技が出来る役者さんが出演されていますが、役者のみなさんも見た目はキャラクターに似せていて、コスプレに近い部分もあると思います。私たちコスプレイヤーが、きちんと演技を勉強して、キャラクターをきちんと演じられるようになれば、別のフィールドでも活躍が出来て、幅が広がりますよね」とコスプレ界のことにも話は及んだ。もしかしたら「戦慄女子 キャンプ女編」への出演が、五木あきらにとってのターニングポイントとなり、そして、それがコスプレ界を変えて行くことになるのかもしれない。

【五木あきら プロフィール】

様々な公式コスプレイヤーとしての活動やイベント出演、雑誌や商品のモデル、商品デザイン監修などコスプレイヤー(表現者)としての視点を活かし活動範囲を広げている。コスプレイヤーとして TV にも出演。また、世界 10ヶ国以上で大規模イベントにゲスト招致される。

【作品概要】

「戦慄女子 キャンプ女編」

友達 3 人とあるキャンプ場へやってきたナナ。そこにラビという風変わりな女が現れてから、不可解な出来事が起こり始める。ナナはまだ知らなかった。ここが曰く付きのキャンプ場であることを……。

出演：五木あきら、萬歳光恵、安田ゆう、土居健蔵、夏野香波

監督：藤田真一（映画「W～二つの顔を持つ女たち～」 「戦慄女子 トル女編」）

放送スケジュール：2018 年 10 月 27 日（土）午後 10:30～11:00

公式サイト：http://www.entermeitele.com/horror/senritsu_joshi.html

©エンタメ〜テレ

お問い合わせは、こちらまでお願いします。
名古屋テレビネクスト株式会社 経営・編成企画部 伊藤
TEL：03-6228-5760（平日 10:00～18:00）

